

# タイムカプセル

## 開封式開催

4月1日(日)旧大岩小学校が取り壊される際に、当時の児童らが埋めたタイムカプセルを掘り出す催しが岩美西小学校で行われました。

これは、1992年3月に閉校となった大岩小学校に在籍していた当時の児童がクラス写真や手紙などをタイムカプセルに入れ、20年後に掘り起こす約束で学校の一角に埋めたものです。それから20年後の今年、当時の児童やその家族、先生のほか地域住民およそ120人が集まりタイムカプセルを掘り起こしました。

発掘後、タイムカプセルが埋まっていた場所には記念に大島桜が植えられ、大岩交流センターで記念行事が行われました。



## 岩美町わがまちづくり交付金 交付団体の活動を紹介します！

町では、自分達が暮らす地域を自ら考え、すばらしい地域に築いていこうとする団体が取り組むまちづくり活動に対して交付金を交付することで、住民主体のまちづくりを支援しています。

今回は地元の仲間が集まってこの交付金を受けて活動している団体をご紹介します。

### ふるさとの記憶絵づくりプロジェクト ～絵図を仲介に世代から世代へ人から人へ新たな絆づくり～

ふるさとの記憶絵づくりプロジェクトでは、心象図法によるまちづくりを行っています。現在の活動は、モノは豊かではなかった昭和30年代、「人と自然」「人とまち」「人と人」が豊かにつながりを持ちながら懸命に生きていた人たちの記憶に強く残っている心象風景を、直接聞き取りをして畳2畳分の大きな紙に絵図を描き込んでいるところです。この絵図を仲介に、子どもたちや若い世代に、教科書には載っていない昔の地元の暮らしや街並みを、絵屏風を通して感じてもらい、新たな地域づくりを考える契機にしたいと考えています。みんなでわいわいがやがやと楽しんでまちづくりに取り組んでいます。

#### 【活動内容】

昭和30年代の地元の様子で強く印象に残っている心象風景を地元住民から聞き取り絵図に描き込んでいき絵屏風を完成させる。

完成後は、風景・音・匂いなどいろいろなものを描き込んだ絵屏風を使って子どもたちや若い世代に昔の暮らしや街並みなどを伝承し、これらの活動を通して、地区の活性化や新たな地域づくりに取り組んでいく。



みんなで昔を懐かしみながら聞き取り描き込み中